

第3学年 道徳学習指導案（略案）

日時 平成28年6月22日（水）
 場所 3年2組
 指導者 人権教育推進教員 市橋雅子

1. 題材名 「元気の出る言葉かけ」
 ～ふわふわ言葉とちくちく言葉～

2. 活動のねらい
 ・あたたかい言葉を進んで使おうとする。
 ・自分たちが使っている言葉に関心を持ち、言葉が引き起こしている感情に気づく。

3. 本時の展開 （ 準備物 模造紙 ）

	活動の内容	留意点
導入	○活動のねらいを知る。 ・友だちの思いやりのない言葉で傷ついたことがないか 思い出す。	・どんな言葉のときに、どんな気持ち がしたのかを思い出させる。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 気持ちがあたたかくなったり、悲しくなったりした言葉を思い出し、 自分の言葉づかいを考えよう。 </div> ○悲しくなったり、イライラしたり、傷ついた言葉について考える。 「トゲトゲがある言葉なので△△△△言葉」 ○言われると嬉しくなったり、気持ちがあたたかくなったりした言葉について考える。 「気持ちがふわっとなるので○○○○言葉」	・たとえ自分にとっては悪気のない言葉でも、相手は傷つく可能性があることも伝える。 ・言葉によって受け止める気持ちが違うことを実感させたい。
ふり返り	○ペアで○○○○言葉と△△△△言葉を一つ一つ声に出して言い合う。最後は○○○○言葉を言い合って、お互いに握手する。 ○ふり返る(ワークシート) ・これからの自分の言葉づかいについて考える。	・ルールの確認をする。 ①△△△△言葉を言うときはためしてみただけでおこらない。 ②パスはOK ③ふざけない ・感情的な言い合いにならないように注意する。